

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都市長 殿 平成25年 7月30日	
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都千代田区丸の内1-3-3	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社 みずほ銀行 代表取締役 佐藤 康博 電話 03-3214-1111

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	四条烏丸FTスクエア 環境マネジメントシステム（独自のシステム）
適用範囲	四条烏丸FTスクエア内
導入年月日	2013年 3月 31日
認証番号	—
基本方針	<p>1. 地球環境の保全是、人類を含めた多様な生物が存続する上で最も重要な課題であり、社会・経済の持続的な発展のためにも世界全体で取り組む必要があります。</p> <p>2. <みずほ>では、このような認識のもと、「みずほの企業行動規範」において環境に対する取り組み方針を定めるとともに、環境への取り組みを示した「社会貢献・環境問題に関する運営基準」を設け、気候変動への対応や生物多様性保全など、地球環境の保全に向けた取り組みをグループ一体となって推進しています。</p> <p>3. 経済発展と環境保全の両立を図っていく社会的責任があると認識し、自主的・積極的に環境問題に取り組めます。</p> <p>4. 環境関連法令を遵守し、ごみの分別回収や再生素材の使用といった省資源・省エネルギーに取り組めます。</p>
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>①地球温暖化防止への取り組み ・CO2発生量削減</p> <p>②循環型社会に向けた取り組み ・ゴミの発生量削減 ・廃棄物の削減・リサイクル</p>
目標を達成するための取組の内容	<p>①CO2排出量削減に向けた取り組み ・節電を中心にCO2排出量削減を推進 ・省エネ型設備の導入と適正管理によりCO2排出量を削減</p> <p>②ゴミの発生量の削減、廃棄物の削減リサイクル ・紙リサイクルを推進 ・不燃廃棄物の削減・リサイクル ・節水への取り組み</p>
目標を達成するための取組の進捗状況	・環境マネジメントシステムの導入を行った
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・当初の計画通りに取り組むことができています
事業活動に係る法令の遵守の状況	・現在のところ指摘事項はありません
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・毎年度、内部監査行い結果を評価することにより次年度の取組につなげる。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。